

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2037年2月20日まで（2020年10月21日設定）
運用方針	<p>モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として世界各国のプレミアム企業の株式に投資を行います。なお、当ファンドにおいて、プレミアム企業とは、高いブランド力、有力な特許、強固な販売網など、競争優位の無形資産を裏付けに、持続的にフリー・キャッシュフローを増大させることが期待される企業を指します。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>
主要運用対象	<p>ベビーフンド</p> <p>モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。</p>
	<p>マザーファンド</p> <p>世界各国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式を主要投資対象とします。</p>
主な組入制限	<p>ベビーフンド</p> <p>株式への実質投資割合に制限を設けません。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。</p>
	<p>マザーファンド</p> <p>株式への投資割合は、制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。</p>
分配方針	<p>経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。原則として、決算日の前営業日の基準価額に応じた分配をめざします。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p>

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

モルガン・スタンレー グローバル・ プレミアム株式オープン（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型



第11期（決算日：2021年9月24日）
 第12期（決算日：2021年10月25日）
 第13期（決算日：2021年11月24日）
 第14期（決算日：2021年12月23日）
 第15期（決算日：2022年1月24日）
 第16期（決算日：2022年2月24日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジなし）予想分配金提示型」は、去る2月24日に第16期の決算を行いましたので、法令に基づいて第11期～第16期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

ファンドマネージャーのコメント

◆ 当作成期の運用で主眼を置いたポイント

- ・ 当作成期は米国などを中心に、インフレ懸念が継続しました。運用チームは、インフレ環境においても価格決定力によりコスト上昇を顧客に転嫁できる高クオリティ企業は、好業績が期待できると想定しました。インフレ懸念の高まりなどを背景とした不透明な経済環境下において、有力な無形資産や価格決定力、高い利益率を裏付けに企業価値を拡大し続ける「プレミアム企業」の魅力が高まると想定し、従来通りの運用方針を維持しました。
- ・ 主な投資行動としては、3銘柄の新規組入と1銘柄の全売却を行いました。新規組入は、世界各国でエレベーターの保守点検業務などを手掛けるOTIS WORLDWIDE CORP（米国）などを組み入れました。一方で、世界各地でたばこ事業を展開するBRITISH AMERICAN TOBACCO PLC（英国）を全売却しました。また、当作成期における主な業種別の組入比率に関しては、特段の変更はありませんでした。
- ・ 保有銘柄のうち、2021年7-9月期決算発表にて、市販薬の売り上げが堅調となったことなどが追い風となったRECKITT BENCKISER GROUP PLC（英国）の上昇などがプラスに寄りました。

◆ 今後の見通し

- ・ 政府債務の増加やインフレ圧力などを受けて、法人税と金利の上昇が想定されることや、予想営業利益率が高水準にあることなどを背景に、今後は1株当たり利益（予想EPS）の上昇ペースが鈍化すると想定しています。運用チームは、予想EPSの上昇ペースが鈍化する想定であることなどを理由に、株式市場での価格下落リスクが高まっていると考えています。

◆ 運用方針

- ・ 不透明な環境下、「プレミアム企業」への投資を継続します。「プレミアム企業」の特長の1つとして、株式市場の下落時における下値抵抗があることが挙げられます。バリュエーションが高く不確実性が高まっている現在、継続的に収益を得ることができ、下値抵抗力の高い「プレミアム企業」に投資するのは合理的であると運用チームでは考えています。



モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッド
インターナショナル・エクイティ運用チーム

運用責任者
ウィリアム・ロック



ファンド・マネジャー
ブルーノ・ポールソン

上記は、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッドの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			米ドル為替		(参考指数) MSCI ワールド・ インデックス (税引き後 配当込み米ドル建て)	株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額	
	(分配落)	税込 分配金	期 騰落率	期 騰落率	期 騰落率					
(設定日)	円	円	%	円	%		%	%	百万円	
2020年10月21日	10,000	—	—	105.41	—	10,000	—	—	1	
1期(2020年11月24日)	9,996	10	0.1	104.58	△0.8	10,525	5.2	92.7	—	1,329
2期(2020年12月23日)	10,172	10	1.9	103.65	△0.9	10,932	3.9	94.4	—	1,888
3期(2021年1月25日)	10,181	10	0.2	103.84	0.2	11,407	4.3	94.2	—	1,971
4期(2021年2月24日)	10,361	10	1.9	105.41	1.5	11,557	1.3	94.7	—	2,172
5期(2021年3月23日)	10,845	50	5.2	108.86	3.3	11,658	0.9	95.2	—	2,302
6期(2021年4月23日)	11,428	100	6.3	107.94	△0.8	12,155	4.3	93.7	—	2,744
7期(2021年5月24日)	11,330	100	0.0	108.98	1.0	12,257	0.8	93.7	—	3,182
8期(2021年6月23日)	11,580	100	3.1	110.74	1.6	12,511	2.1	94.3	—	4,361
9期(2021年7月26日)	11,893	100	3.6	110.54	△0.2	12,819	2.5	92.2	—	5,970
10期(2021年8月23日)	11,723	100	△0.6	109.85	△0.6	12,866	0.4	94.2	—	6,745
11期(2021年9月24日)	11,755	100	1.1	110.41	0.5	12,990	1.0	95.3	—	8,070
12期(2021年10月25日)	12,032	150	3.6	113.72	3.0	13,193	1.6	95.6	—	9,416
13期(2021年11月24日)	12,074	150	1.6	115.21	1.3	13,398	1.6	94.9	—	10,933
14期(2021年12月23日)	12,240	150	2.6	114.23	△0.9	13,353	△0.3	94.6	—	13,133
15期(2022年1月24日)	11,543	100	△4.9	113.86	△0.3	12,696	△4.9	94.5	—	14,767
16期(2022年2月24日)	11,074	100	△3.2	114.95	1.0	12,222	△3.7	95.5	—	16,672

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI ワールド・インデックス (税引き後配当込み米ドル建て) (出所: MSCI) の基準日前営業日の指数を当ファンドの設定時を10,000として三菱UFJ国際投信が指数化したものです。

出所: MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		米 ド ル 為 替		(参 考 指 数) MSCI ワールド・ インデックス (税引き後 配当込み米ドル建て)	株 式 組入比率	株 式 先物比率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
第11期	(期 首) 2021年8月23日	円 11,723	% —	円 109.85	% —	12,866	% 94.2	% —
	8月末	11,783	0.5	109.90	0.0	13,148	2.2	95.3
	(期 末) 2021年9月24日	11,855	1.1	110.41	0.5	12,990	1.0	95.3
第12期	(期 首) 2021年9月24日	11,755	—	110.41	—	12,990	—	95.3
	9月末	11,570	△1.6	111.92	1.4	12,673	△2.4	96.0
	(期 末) 2021年10月25日	12,182	3.6	113.72	3.0	13,193	1.6	95.6
第13期	(期 首) 2021年10月25日	12,032	—	113.72	—	13,193	—	95.6
	10月末	12,096	0.5	113.67	△0.0	13,312	0.9	95.6
	(期 末) 2021年11月24日	12,224	1.6	115.21	1.3	13,398	1.6	94.9
第14期	(期 首) 2021年11月24日	12,074	—	115.21	—	13,398	—	94.9
	11月末	11,883	△1.6	113.77	△1.2	13,227	△1.3	95.1
	(期 末) 2021年12月23日	12,390	2.6	114.23	△0.9	13,353	△0.3	94.6
第15期	(期 首) 2021年12月23日	12,240	—	114.23	—	13,353	—	94.6
	12月末	12,554	2.6	115.02	0.7	13,608	1.9	96.5
	(期 末) 2022年1月24日	11,643	△4.9	113.86	△0.3	12,696	△4.9	94.5
第16期	(期 首) 2022年1月24日	11,543	—	113.86	—	12,696	—	94.5
	1月末	11,581	0.3	115.44	1.4	12,616	△0.6	95.5
	(期 末) 2022年2月24日	11,174	△3.2	114.95	1.0	12,222	△3.7	95.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第11期～第16期：2021年8月24日～2022年2月24日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第 11 期 首	11,723円
第 16 期 末	11,074円
既払分配金	750円
騰 落 率	0.6%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 ※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ0.6%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

RECKITT BENCKISER GROUP PLCP（英国）や PHILIP MORRIS INTERNATIONAL（米国）の株価が上昇したことや、為替市況で米ドル、ユーロ、英ポンドが対円で上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

米国の早期利上げやウクライナ情勢緊迫化に対する懸念などを背景に先進国株式市場が下落したことや、SAP SE（ドイツ）や DANAHER CORP（米国）の株価が下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

第11期～第16期：2021年8月24日～2022年2月24日

投資環境について

参考指数の推移（当作成期首を100として指数化）



株式市況

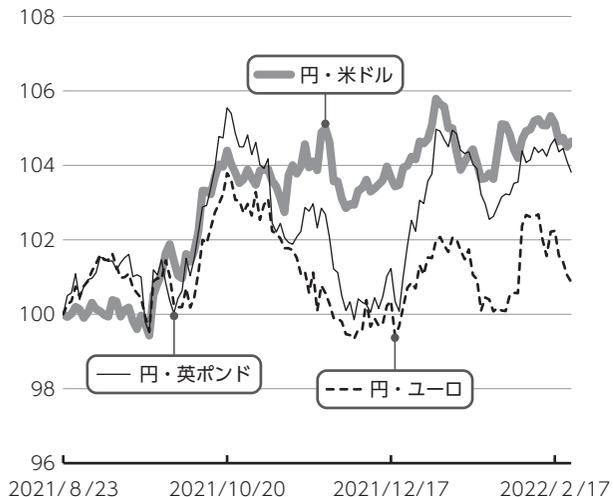
先進国株式市場は下落しました。

当作成期首から2021年12月にかけては、インフレ率の高止まりや米議会の大型歳出法案を巡る懸念の高まりなどから下落する局面があったものの、7～9月期の決算発表の内容が良好であったことや新型コロナウイルスのオミクロン株への懸念が後退したことなどを背景に、上昇しました。

2022年1月から当作成期末にかけては、インフレ長期化や米国の早期利上げへの懸念に加えて、ロシア・ウクライナの軍事衝突リスクへの警戒感が高まったことなどを背景に、下落しました。

セクター別では、コミュニケーション・サービスや情報技術などが下落しました。

為替市況の推移 （当作成期首を100として指数化、対円）



▶ 為替市況 米ドル、ユーロ、英ポンドは対円で上昇しました。

米長期金利が上昇したことや米国の利上げ前倒し観測が高まったことなどを背景に、米ドルは対円で上昇しました。また、欧州中央銀行（ECB）による資産買い入れペースが減速するとの見方が高まったことや、ECBやイングランド銀行（BOE）による利上げ観測が高まったことなどを背景に、ユーロ、英ポンドは対円で上昇しました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジなし）予想分配金提示型

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド 受益証券を主要投資対象とし、組入比率を高位に保ちました。実質外貨建資産について、為替ヘッジを行いませんでした。

▶ モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド

当作成期は、高いブランド力や有力な特許、強固な販売網などの競争優位の無形資産を裏付けに、持続的にフリー・キャッシュフローを増大させることが期待される「プレミアム企業」の株式を中心に投資を行いました。また、株式の組入比率は、おおむね高位を保ちました。

銘柄の選定に際しては、長期保有を視野に徹底したボトムアップ・アプローチを行い、利益成長の持続可能性を多面的に分析することにより行いました。なお、運用指図に関する権限をモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッドに委託しています。

銘柄入替のポイントは以下の通りです。

主な新規組入銘柄

OTIS WORLDWIDE CORP（米国）：同社が手掛けるエレベーターの保守点検業務が、安定的な利益を生んでいる点などを評価して新規に組み入れました。

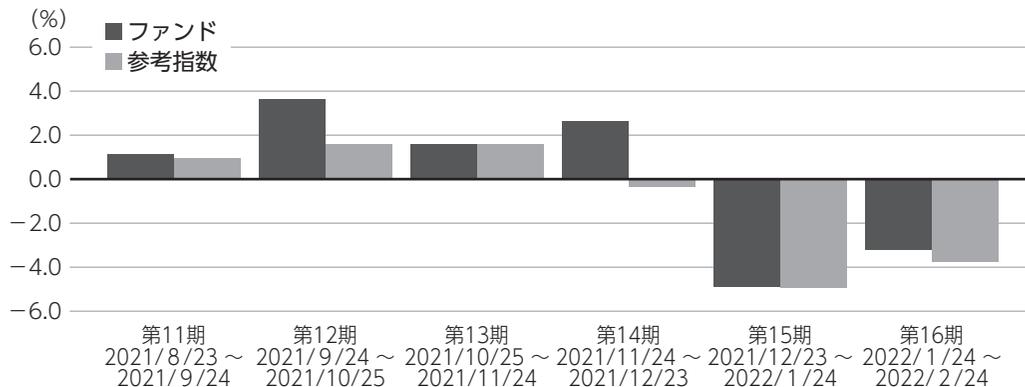
全売却銘柄

BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC（英国）：同社が手掛ける加熱式たばこ事業の成長が遅いと判断したことなどから、全株売却しました。

第11期～第16期：2021/8/24～2022/2/24

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。参考指数は、MSCIワールド・インデックス（税引き後配当込み米ドル建て）です。

参考指数は、米ドル建てであり、為替を考慮していない点にご留意ください。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し決定します。原則として、決算日の前営業日の基準価額に応じた分配をめざします。この結果、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第11期 2021年8月24日～ 2021年9月24日	第12期 2021年9月25日～ 2021年10月25日	第13期 2021年10月26日～ 2021年11月24日	第14期 2021年11月25日～ 2021年12月23日	第15期 2021年12月24日～ 2022年1月24日	第16期 2022年1月25日～ 2022年2月24日
当期分配金 （対基準価額比率）	100 (0.844%)	150 (1.231%)	150 (1.227%)	150 (1.211%)	100 (0.859%)	100 (0.895%)
当期の収益	77	150	150	150	—	—
当期の収益以外	22	—	—	—	100	100
翌期繰越分配対象額	1,755	2,032	2,073	2,239	2,128	2,028

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジなし）予想分配金提示型

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド
受益証券の組入比率を高位に保ち運用を行っていく方針です。実質外貨建資産について、原則として為替ヘッジを行いません。

▶ モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド

不透明な環境下、「プレミアム企業」への投資を継続します。「プレミアム企業」の特長の1つとして、株式市場の下落時における下値抵抗力があることが挙げられます。バリュエーションが高く不確実性が高まっている現在、継続的に収益を得ることができ、下値抵抗力の高い「プレミアム企業」に投資するのは合理的であると運用チームでは考えています。

2021年8月24日～2022年2月24日

1万口当たりの費用明細

項目	第11期～第16期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	119	1.002	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(70)	(0.585)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(46)	(0.390)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.028)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.003	(b) 売買委託手数料 = 作成期中の売買委託手数料 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(0)	(0.003)	
(c) 有価証券取引税	1	0.010	(c) 有価証券取引税 = 作成期中の有価証券取引税 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(1)	(0.010)	
(d) その他費用	1	0.010	(d) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.008)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	121	1.025	

作成期中の平均基準価額は、11,889円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

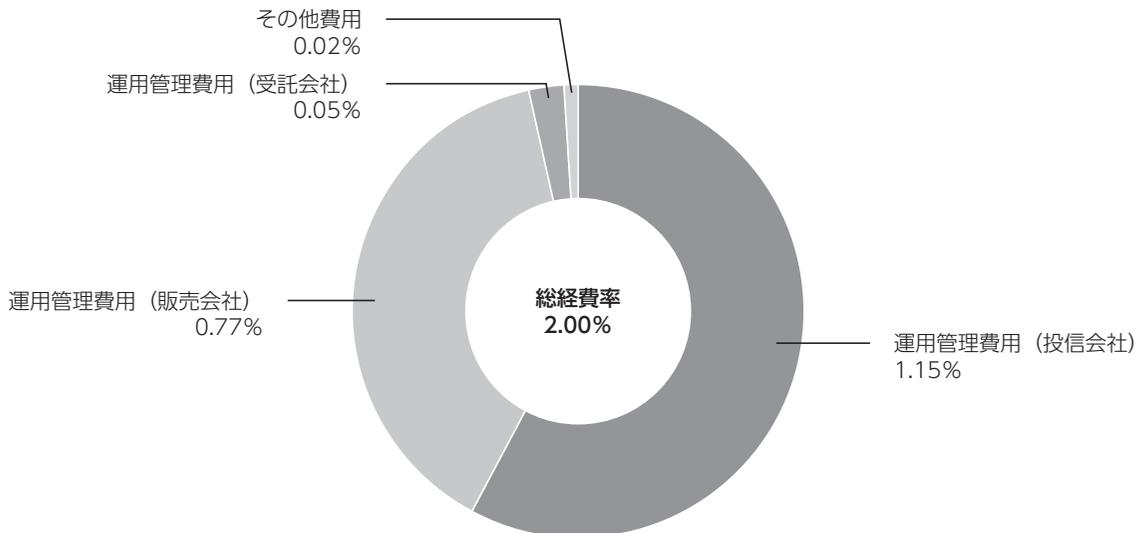
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.00%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年8月24日～2022年2月24日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第11期～第16期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド	千口 2,377,932	千円 11,596,456	千口 325,777	千円 1,596,982

○株式売買比率

(2021年8月24日～2022年2月24日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第11期～第16期	
	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	56,461,286千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	225,608,055千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.25	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年8月24日～2022年2月24日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年2月24日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第10期末	第16期末	
	口 数	口 数	評 価 額
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド	千口 1,402,850	千口 3,455,005	千円 16,290,005

○投資信託財産の構成

(2022年2月24日現在)

項 目	第16期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド	16,290,005	96.7
コール・ローン等、その他	560,113	3.3
投資信託財産総額	16,850,118	100.0

(注) モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産(239,108,464千円)の投資信託財産総額(239,646,134千円)に対する比率は99.8%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=114.95円	1 ユーロ=129.66円	1 イギリスポンド=155.60円	1 スイスフラン=125.23円
1 スウェーデンクローネ=12.19円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第11期末	第12期末	第13期末	第14期末	第15期末	第16期末
	2021年9月24日現在	2021年10月25日現在	2021年11月24日現在	2021年12月23日現在	2022年1月24日現在	2022年2月24日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	8,152,595,454	9,559,882,106	11,086,744,795	13,317,940,333	14,919,555,616	16,850,118,083
コール・ローン等	292,620,464	347,721,788	433,666,354	599,084,788	630,713,593	560,112,703
その他の資産	7,859,974,990	9,212,160,318	10,653,078,441	12,718,855,545	14,288,842,023	16,290,005,380
(B) 負債	81,660,932	143,853,879	152,869,437	184,445,571	151,905,460	177,699,852
未払収益分配金	68,658,894	117,383,889	135,836,419	160,953,355	127,934,425	150,548,022
未払解約金	—	11,761,324	305,999	4,941,085	—	22,375
未払信託報酬	12,975,578	14,678,700	16,692,869	18,513,048	23,922,078	27,074,321
未払利息	521	619	772	1,066	1,123	997
その他未払費用	25,939	29,347	33,378	37,017	47,834	54,137
(C) 純資産総額(A-B)	8,070,934,522	9,416,028,227	10,933,875,358	13,133,494,762	14,767,650,156	16,672,418,231
元本	6,865,889,436	7,825,592,615	9,055,761,316	10,730,223,671	12,793,442,581	15,054,802,269
次期繰越損益金	1,205,045,086	1,590,435,612	1,878,114,042	2,403,271,091	1,974,207,575	1,617,615,962
(D) 受益権総口数	6,865,889,436口	7,825,592,615口	9,055,761,316口	10,730,223,671口	12,793,442,581口	15,054,802,269口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,755円	12,032円	12,074円	12,240円	11,543円	11,074円

○損益の状況

項 目	第11期	第12期	第13期	第14期	第15期	第16期
	2021年8月24日～ 2021年9月24日	2021年9月25日～ 2021年10月25日	2021年10月26日～ 2021年11月24日	2021年11月25日～ 2021年12月23日	2021年12月24日～ 2022年1月24日	2022年1月25日～ 2022年2月24日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 6,434	△ 7,730	△ 8,518	△ 10,646	△ 13,135	△ 14,136
支払利息	△ 6,434	△ 7,730	△ 8,518	△ 10,646	△ 13,135	△ 14,136
(B) 有価証券売買損益	98,379,361	353,628,535	167,736,146	372,705,927	△ 692,784,928	△ 528,297,996
売買益	98,380,029	354,008,482	168,190,308	373,171,799	2,296,159	108,618
売買損	△ 668	△ 379,947	△ 454,162	△ 465,872	△ 695,081,087	△ 528,406,614
(C) 信託報酬等	△ 13,001,517	△ 14,708,047	△ 16,726,247	△ 18,550,065	△ 23,969,912	△ 27,128,458
(D) 当期損益金 (A+B+C)	85,371,410	338,912,758	151,001,381	354,145,216	△ 716,767,975	△ 555,440,590
(E) 前期繰越損益金	398,317,310	414,390,054	633,548,958	642,337,506	819,507,433	△ 2,514,559
(F) 追加信託差損益金	790,015,260	954,516,689	1,229,400,122	1,567,741,724	1,999,402,542	2,348,748,133
(配当等相当額)	(780,745,181)	(949,178,906)	(1,202,049,071)	(1,551,293,795)	(2,029,886,104)	(2,514,021,438)
(売買損益相当額)	(9,270,079)	(5,337,783)	(27,351,051)	(16,447,929)	(△ 30,483,562)	(△ 165,273,305)
(G) 計 (D+E+F)	1,273,703,980	1,707,819,501	2,013,950,461	2,564,224,446	2,102,142,000	1,768,163,984
(H) 収益分配金	△ 68,658,894	△ 117,383,889	△ 135,836,419	△ 160,953,355	△ 127,934,425	△ 150,548,022
次期繰越損益金 (G+H)	1,205,045,086	1,590,435,612	1,878,114,042	2,403,271,091	1,974,207,575	1,617,615,962
追加信託差損益金	790,015,260	954,516,689	1,229,400,122	1,567,741,724	1,999,402,542	2,348,748,133
(配当等相当額)	(781,315,112)	(950,324,448)	(1,202,600,796)	(1,554,343,362)	(2,031,319,201)	(2,514,562,089)
(売買損益相当額)	(8,700,148)	(4,192,241)	(26,799,326)	(13,398,362)	(△ 31,916,659)	(△ 165,813,956)
分配準備積立金	415,029,826	635,918,923	648,713,920	835,529,367	691,573,008	539,613,925
繰越損益金	-	-	-	-	△ 716,767,975	△ 1,270,746,096

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首（前作成期末）元本額 5,754,397,944円
 作成期中追加設定元本額 9,680,961,245円
 作成期中一部解約元本額 380,556,920円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1,1074円です。

② 分配金の計算過程

項 目	2021年8月24日～ 2021年9月24日	2021年9月25日～ 2021年10月25日	2021年10月26日～ 2021年11月24日	2021年11月25日～ 2021年12月23日	2021年12月24日～ 2022年1月24日	2022年1月25日～ 2022年2月24日
費用控除後の配当等収益額	4,820,682円	17,170,131円	4,411,824円	21,727,736円	-円	-円
費用控除後・繰越大損金繰戻後の有価証券売買等損益額	48,418,346円	321,742,627円	146,589,557円	332,417,480円	-円	-円
収益調整金額	790,015,260円	954,516,689円	1,229,400,122円	1,567,741,724円	2,031,319,201円	2,514,562,089円
分配準備積立金額	430,449,692円	414,390,054円	633,548,958円	642,337,506円	819,507,433円	690,161,947円
当ファンドの分配対象収益額	1,273,703,980円	1,707,819,501円	2,013,950,461円	2,564,224,446円	2,850,826,634円	3,204,724,036円
1万円当たり収益分配対象額	1,855円	2,182円	2,223円	2,389円	2,228円	2,128円
1万円当たり分配金額	100円	150円	150円	150円	100円	100円
収益分配金金額	68,658,894円	117,383,889円	135,836,419円	160,953,355円	127,934,425円	150,548,022円

③ 「モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し、次に定める率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

- 20億円以下の部分に対して 年1万分の80
 20億円超40億円以下の部分に対して 年1万分の75
 40億円超80億円以下の部分に対して 年1万分の70
 80億円超の部分に対して 年1万分の65

○分配金のお知らせ

	第11期	第12期	第13期	第14期	第15期	第16期
1 万口当たり分配金（税込み）	100円	150円	150円	150円	100円	100円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド

《第20期》決算日2022年2月24日

[計算期間：2021年8月24日～2022年2月24日]

「モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン マザーファンド」は、
2月24日に第20期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第20期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	<ul style="list-style-type: none"> ・信託財産の成長を目指して運用を行います。 ・運用指図委託契約に基づき、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメン ト・リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。
主 要 運 用 対 象	世界各国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式
主 な 組 入 制 限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		米 ド ル 為 替		(参 考 指 数) MSCI ワールド・ インデックス (税引き後 配当込み米ドル建て)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	純 資 産 総 額
	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率							
	円	%	円	%		%	%	%	百万円
16期(2020年2月25日)	36,362	12.3	110.91	4.0	21,368	10.2	98.1	—	149,018
17期(2020年8月24日)	37,118	2.1	105.80	△4.6	22,140	3.6	98.6	—	157,527
18期(2021年2月24日)	38,596	4.0	105.41	△0.4	25,974	17.3	98.2	—	157,768
19期(2021年8月23日)	46,426	20.3	109.85	4.2	28,918	11.3	97.6	—	210,406
20期(2022年2月24日)	47,149	1.6	114.95	4.6	27,470	△5.0	97.8	—	239,602

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI ワールド・インデックス (税引き後配当込み米ドル建て) (出所: MSCI) の基準日前営業日の指数を当ファンドの設定時を10,000として三菱UFJ国際投信が指数化したものです。

出所: MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		米 ド ル 為 替		(参 考 指 数) MSCI ワールド・ インデックス (税引き後 配当込み米ドル建て)		株 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率
	円	騰 落 率	円	騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2021年8月23日	46,426	—	109.85	—	28,918	—	97.6	—
8 月 末	46,691	0.6	109.90	0.0	29,550	2.2	97.1	—
9 月 末	46,295	△ 0.3	111.92	1.9	28,483	△1.5	97.4	—
10 月 末	49,114	5.8	113.67	3.5	29,920	3.5	96.9	—
11 月 末	48,942	5.4	113.77	3.6	29,729	2.8	97.3	—
12 月 末	52,483	13.0	115.02	4.7	30,584	5.8	97.0	—
2022年1月末	48,845	5.2	115.44	5.1	28,356	△1.9	97.3	—
(期 末) 2022年2月24日	47,149	1.6	114.95	4.6	27,470	△5.0	97.8	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ1.6%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

RECKITT BENCKISER GROUP PLC (英国) や PHILIP MORRIS INTERNATIONAL (米国) の株価が上昇したことや、為替市況で米ドル、ユーロ、英ポンドが対円で上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

米国の早期利上げやウクライナ情勢緊迫化に対する懸念などを背景に先進国株式市場が下落したことや、SAP SE (ドイツ) や DANAHER CORP (米国) の株価が下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

参考指数の推移
(期首を100として指数化)



為替市況の推移
(期首を100として指数化)



◎株式市況

- ・先進国株式市場は下落しました。
- ・期首から2021年12月にかけては、インフレ率の高止まりや米議会の大型歳出法案を巡る懸念の高まりなどから下落する局面があったものの、7-9月期の決算発表の内容が良好であったことや新型コロナウイルスのオミクロン株への懸念が後退したことなどを背景に上昇しました。
- ・2022年1月から期末にかけては、インフレ長期化や米国の早期利上げへの懸念に加えて、ロシア・ウクライナの軍事衝突リスクへの警戒感が高まったことなどを背景に、下落しました。
- ・セクター別では、コミュニケーション・サービスや情報技術などが下落しました。

◎為替市況

- ・米ドル、ユーロ、英ポンドは対円で上昇しました。
- ・米長期金利が上昇したことや米国の利上げ前倒し観測が高まったことなどを背景に、米ドルは対円で上昇しました。また、欧州中央銀行（ECB）による資産買い入れペースが減速するとの見方が高まったことや、ECBやイングランド銀行（BOE）による利上げ観測が高まったことなどを背景に、ユーロ、英ポンドは対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・高いブランド力や有力な特許、強固な販売網などの競争優位の無形資産を裏付けに、持続的にフリー・キャッシュフローを増大させることが期待される「プレミアム企業」の株式を中心に投資を行いました。また、株式の組入比率は、おおむね高位を保ちました。
- ・銘柄の選定に際しては、長期保有を視野に徹底したボトムアップ・アプローチを行い、利益成長の持続可能性を多面的に分析することにより行いました。なお、運用指図に関する権限をモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・リミテッドに委託しています。

銘柄入替のポイントは以下の通りです。

◎主な新規組入銘柄

- ・ OTIS WORLDWIDE CORP (米国) : 同社が手掛けるエレベーターの保守点検業務が、安定的な利益を生んでいる点などを評価して新規に組み入れました。

◎全売却銘柄

- ・ BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC (英国) : 同社が手掛ける加熱式たばこ事業の成長が遅いと判断したことなどから、全株売却しました。

○今後の運用方針

- ・ 不透明な環境下、「プレミアム企業」への投資を継続します。「プレミアム企業」の特長の1つとして、株式市場の下落時における下値抵抗があることが挙げられます。バリュエーションが高く不確実性が高まっている現在、継続的に収益を得ることができ、下値抵抗の高い「プレミアム企業」に投資するのは合理的であると運用チームでは考えています。

○1万口当たりの費用明細

(2021年8月24日～2022年2月24日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 1 (1)	% 0.003 (0.003)	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	4 (4)	0.009 (0.009)	(b)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	4 (4)	0.008 (0.008)	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合 計	9	0.020	
期中の平均基準価額は、48,652円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年8月24日～2022年2月24日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 18,831	千アメリカドル 292,226	百株 2,980	千アメリカドル 68,947
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	1,819	21,745	75	769
	フランス	441	13,717	291	6,078
	オランダ	1,488	6,172	1,706	2,307
	イギリス	478	1,290	36	96
	イギリス	5,561	千イギリスポンド 22,076	12,040	千イギリスポンド 33,267

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2021年8月24日～2022年2月24日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	56,690,686千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	225,608,055千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.25

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年8月24日～2022年2月24日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年2月24日現在)

外国株式

銘柄	株数	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
ABBOTT LABORATORIES	6,731	7,639	89,573	10,296,499		ヘルスケア機器・サービス
AUTOMATIC DATA PROCESSING	3,497	3,577	70,227	8,072,691		ソフトウェア・サービス
ACCENTURE PLC-CL A	2,751	2,934	91,898	10,563,717		ソフトウェア・サービス
BAXTER INTERNATIONAL INC	9,790	11,111	95,268	10,951,148		ヘルスケア機器・サービス
BECTON DICKINSON AND CO	3,080	3,220	86,511	9,944,463		ヘルスケア機器・サービス
COCA-COLA CO/THE	6,071	6,890	42,439	4,878,414		食品・飲料・タバコ
DANAHER CORP	2,907	3,629	95,246	10,948,587		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	665	755	21,974	2,525,938		家庭用品・パーソナル用品
FACTSET RESEARCH SYSTEMS INC	331	208	8,230	946,114		各種金融
MOODY'S CORP	628	713	22,745	2,614,628		各種金融
PROCTER & GAMBLE CO/THE	5,930	6,347	98,996	11,379,688		家庭用品・パーソナル用品
ROPER TECHNOLOGIES INC	888	1,008	43,292	4,976,426		資本財
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	1,507	1,710	90,405	10,392,132		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FIDELITY NATIONAL INFO SERV	3,162	4,627	42,686	4,906,820		ソフトウェア・サービス
NIKE INC -CL B	1,438	1,632	22,335	2,567,522		耐久消費財・アパレル
MICROSOFT CORP	6,193	6,332	177,489	20,402,404		ソフトウェア・サービス
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	4,592	6,117	75,666	8,697,848		各種金融
BROADRIDGE FINANCIAL SOLUTIO	—	1,506	21,231	2,440,600		ソフトウェア・サービス
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	16,190	18,374	199,527	22,935,686		食品・飲料・タバコ
VISA INC-CLASS A SHARES	4,319	5,475	118,240	13,591,783		ソフトウェア・サービス
ZOETIS INC	1,378	1,276	23,870	2,743,875		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
STERIS PLC	—	199	4,487	515,789		ヘルスケア機器・サービス
OTIS WORLDWIDE CORP	—	2,618	19,554	2,247,842		資本財
小 計	株 数	株 数	金 額	金 額		
	銘柄 数	銘柄 数	< 比 率 >	< 比 率 >		
	82,057	97,908	1,561,901	179,540,626		
	20	23	—	< 74.9% >		
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
SAP SE	6,058	7,802	77,715	10,076,629		ソフトウェア・サービス
小 計	株 数	株 数	金 額	金 額		
	銘柄 数	銘柄 数	< 比 率 >	< 比 率 >		
	6,058	7,802	77,715	10,076,629		
	1	1	—	< 4.2% >		
(ユーロ…フランス)						
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	412	468	31,169	4,041,427		耐久消費財・アパレル
L'OREAL	700	794	27,306	3,540,609		家庭用品・パーソナル用品
PERNOD RICARD SA	2,213	2,213	43,114	5,590,205		食品・飲料・タバコ
小 計	株 数	株 数	金 額	金 額		
	銘柄 数	銘柄 数	< 比 率 >	< 比 率 >		
	3,326	3,476	101,590	13,172,242		
	3	3	—	< 5.5% >		
(ユーロ…オランダ)						
DAVIDE CAMPARI-MILANO NV	7,873	7,168	6,662	863,818		食品・飲料・タバコ
HEINEKEN NV	3,613	4,101	38,463	4,987,139		食品・飲料・タバコ
小 計	株 数	株 数	金 額	金 額		
	銘柄 数	銘柄 数	< 比 率 >	< 比 率 >		
	11,487	11,269	45,125	5,850,958		
	2	2	—	< 2.4% >		
(ユーロ…イギリス)						
RELX PLC	3,278	3,720	10,011	1,298,072		商業・専門サービス
小 計	株 数	株 数	金 額	金 額		
	銘柄 数	銘柄 数	< 比 率 >	< 比 率 >		
	3,278	3,720	10,011	1,298,072		
	1	1	—	< 0.5% >		
ユ ー ロ 計	株 数	株 数	金 額	金 額		
	銘柄 数	銘柄 数	< 比 率 >	< 比 率 >		
	24,150	26,269	234,443	30,397,902		
	7	7	—	< 12.7% >		

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等		
		株 数	評 価 額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(イギリス)	百株	百株	千イギリスポンド	千円		
RELX PLC	12,492	14,178	31,829	4,952,739	商業・専門サービス	
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	15,097	17,134	108,493	16,881,657	家庭用品・パーソナル用品	
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	10,849	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
EXPERIAN PLC	4,805	5,453	15,695	2,442,222	商業・専門サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額	43,244	36,766	156,019	24,276,620	
	銘柄 数 < 比 率 >	4	3	—	<10.1% >	
合 計	株 数 ・ 金 額	149,453	160,944	—	234,215,148	
	銘柄 数 < 比 率 >	31	33	—	<97.8% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2022年2月24日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 234,215,148	% 97.7
コール・ローン等、その他	5,430,986	2.3
投資信託財産総額	239,646,134	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (239,108,464千円) の投資信託財産総額 (239,646,134千円) に対する比率は99.8%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=114.95円	1 ユーロ=129.66円	1 イギリスポンド=155.60円	1 スイスフラン=125.23円
1 スウェーデンクローネ=12.19円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年2月24日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	239,949,097,795	
コール・ローン等	2,940,979,218	
株式(評価額)	234,215,148,598	
未収入金	2,719,930,947	
未収配当金	73,039,032	
(B) 負債	346,861,540	
未払金	302,963,267	
未払解約金	43,897,316	
未払利息	957	
(C) 純資産総額(A-B)	239,602,236,255	
元本	50,818,246,173	
次期繰越損益金	188,783,990,082	
(D) 受益権総口数	50,818,246,173口	
1万口当たり基準価額(C/D)	47,149円	

<注記事項>

- ①期首元本額 45,320,883,044円
 期中追加設定元本額 9,350,765,663円
 期中一部解約元本額 3,853,402,534円
 また、1口当たり純資産額は、期末4.7149円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン(為替ヘッジなし)	29,118,890,533円
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン(為替ヘッジあり)	15,145,001,622円
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン(為替ヘッジなし) 予想分配金提示型	3,455,005,489円
ビルドアップ型 MS グローバル・プレミアム株式(為替ヘッジなし) 2020-11(限定追加型)	1,793,169,118円
モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン(為替ヘッジあり) 予想分配金提示型	1,306,179,411円
合計	50,818,246,173円

○損益の状況 (2021年8月24日～2022年2月24日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	1,400,014,684	
受取配当金	1,399,934,793	
受取利息	130,099	
その他収益金	206,853	
支払利息	△ 257,061	
(B) 有価証券売買損益	954,120,518	
売買益	16,985,176,259	
売買損	△ 16,031,055,741	
(C) 保管費用等	△ 18,392,545	
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,335,742,657	
(E) 前期繰越損益金	165,085,634,355	
(F) 追加信託差損益金	36,177,038,754	
(G) 解約差損益金	△ 14,814,425,684	
(H) 計(D+E+F+G)	188,783,990,082	
次期繰越損益金(H)	188,783,990,082	

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。